

山地災害防止パトロール出発式を開催しました！



出発式全景



決意表明(大崎さん)



感謝状贈呈(遠藤さん、黒子さん)

令和5年5月17日に県庁昭和館前で山地災害防止パトロール出発式を開催しました。
今年度も山地防災ヘルパー、山地防災推進員、山地災害等の情報提供に関する協定締結者をはじめ、多くの方に御出席いただきました。
これからの降雨期は山地災害が発生しやすくなりますので、平時から災害に備えた準備をお願いします。

学生と協働で山地防災普及啓発活動の改良に取り組みました！



模型実験状況



最終発表会



治山現場見学

令和4年度には、宇都宮大学地域デザイン科学部が実施する演習の地域パートナーとして、1年間活動しました。
演習の中では、県が実施する山地防災普及啓発活動について学生目線の提案をいただき、山地防災をPRする動画の作成を実施しました。
今後、学生が作成した動画については、ホームページに掲載するなど有効に活用していきます。

災害発生の8つの危険信号を知ろう！



土石流や崖崩れなど山地災害の発生時には、上記のような前兆現象がおきるといわれています。このような信号を見つけたときには直ぐに避難するなど身の安全の確保に努めてください。

日頃からの備えが大切です！

1 身近にある危険な箇所を確認しよう

各市町のハザードマップやホームページから身近にある危険な場所を確認しておきましょう。

2 避難場所・避難経路を調べよう

どこに避難するか、安全な道はどこなのか知っておくことが大切です。家族とどこへ避難するか話し合っておきましょう。また、いざというときの安否確認方法も話し合っておきましょう。

3 非常持ち出し品を準備しよう

落ち着いて避難できるように以下の非常持ち出し品を準備しておきましょう。非常持ち出し品は、玄関や寝室の近く(家族みんながわかる場所)に置いておくといでしょう。また、両手が使えるようにリュックサックに入れましょう。

- 飲食料
- 医療品
- 衣類
- ラジオ
- 懐中電灯
- 軍手
- 防災頭巾、ヘルメット等
- 毛布
- 電池
- ライター
- ろうそく
- 缶切
- ナイフ
- 現金
- その他大切な物 など

